

第5章 地区別構想

5-1 地区区分の考え方

現行計画の5地区は、町丁目を意識した区分となっています。しかしながら、歩いて暮らせるまちをつくるためには、市民の徒歩圏を考慮し、まとまりのある地域を一体的に検討する必要があります。そのため、今回の見直しに併せて青梅線の鉄道駅を中心とした半径1 km程度の円を生活圏と設定し、市民のコミュニティの単位である町会を分断しないよう考慮しながら、三つの地区区分に再設定します。

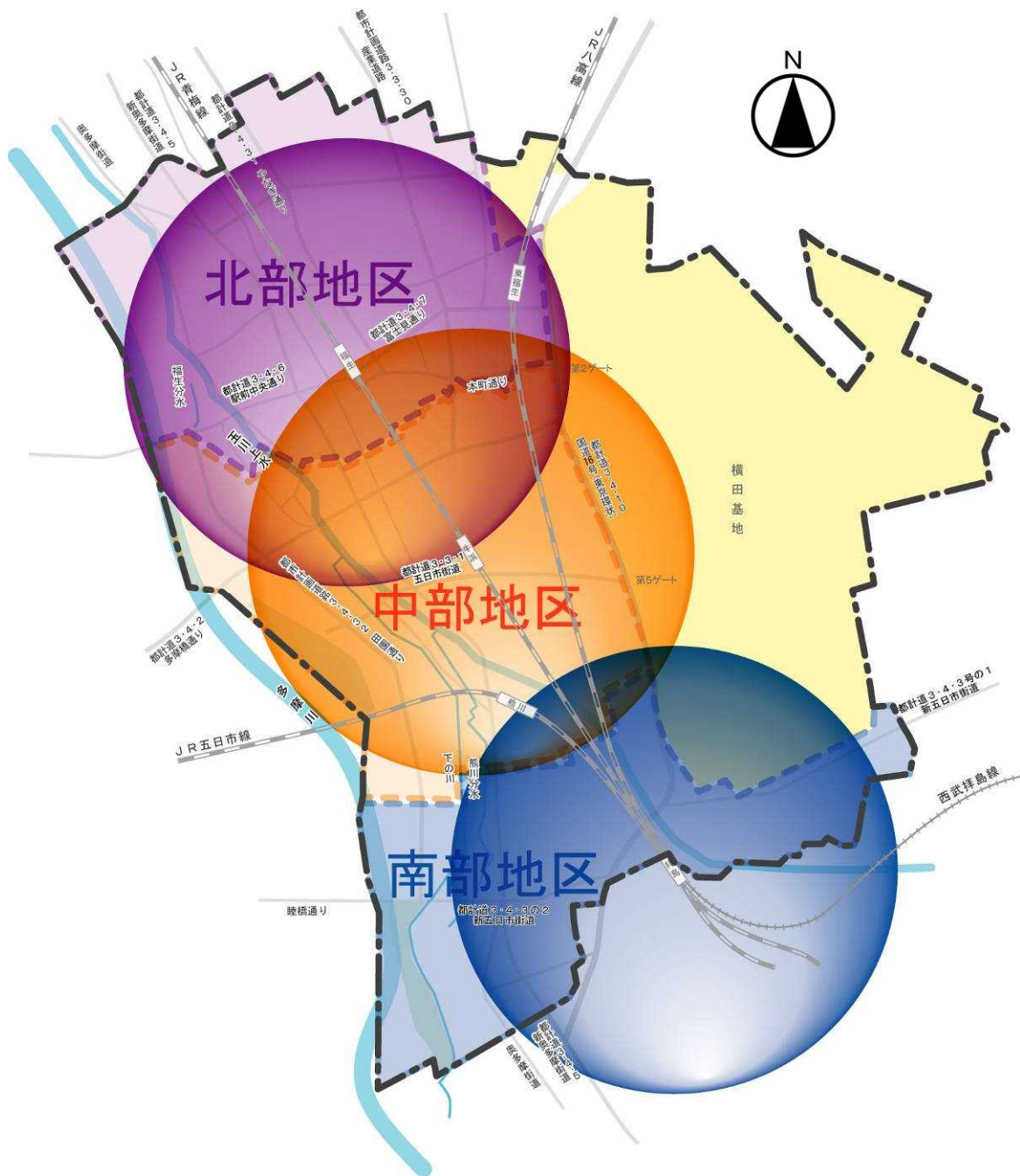


図 24 地区区分